

安全データシート (SDS)

SDS No TC002

1.製品及び会社情報

製品名: Rydall MP
用途: グリース洗浄剤
製造者: Apex Engineering Products Corporation,(USA)
住所: 1241 Shoreline Drive, Aurora,IL 60504
輸入元: 株式会社 タスコ
住所: 東京都港区六本木3-3-29-401
担当部門: 営業部
責任者: 代表取締役 武井 Stephen 雅史 担当者 総務主任 大内 恒人
電話番号: 03-3588-1923
FAX番号: 03-3588-1683

2.危険有害性の要約

| | | | |
|-------|------------------|-------|------|
| GHS分類 | 急性毒性(経口) | 区分 5 | H303 |
| | 皮膚腐食性/刺激性 | 区分 3 | H316 |
| | 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | 区分 2B | H320 |

※記載のない項目は、現時点で「分類対象外」、「分類できない」又は「区分外」。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

飲み込むと有害のおそれ(経口)
軽度の皮膚刺激
眼刺激

注意書き

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 P280
指定された個人用保護具を使用すること。 P281
皮膚に付着した場合:多量の水と石鹼で洗うこと。 P302+P352
特別な処置が必要である(このSDSの4、応急処置を参照) P321
皮膚刺激が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。 P332+P313
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを
着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P305+P351+P338
眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受けること。 P337+P313

危険物質等の分類

該当無し

最需要危険有害性及び影響

該当無し

HMIS

健康被害危険:やや危険(番号1) 火災の危険:不燃(番号0) 反応性:安定(番号0)

3.組成、成分情報

化学特性に関する情報
単一製品・混合物の区別

以下の通り(労働安全衛生法 第57条2通知対象物)
混合物

| | 化学式 | 含有率(%) |
|-------------|------------------|---------|
| 2-ブドキシエタノール | C6H14O2 | 0%-3% |
| その他混合物 | 非開示 | 0%-5% |
| 水 | H ₂ O | 85%-95% |

| 化学名又は一般名 | 化審法番号 | CAS No | 安衛法番号 | 危険有害成分の濃度 |
|-------------|-------|-----------|---------|-----------|
| 2-ブドキシエタノール | | 111-76-2 | (2)-407 | 20ppm |
| 水 | | 7732-18-5 | | |
| その他 | 非開示 | 非開示 | | |

4.応急処置

| | |
|-----------|---|
| 吸入した場合 | 液体品であり一般的な使用法の基では吸入によって急性毒性を起こすほどの危険性はない。 多量に吸入すると、吐き気、呼吸困難を起こすことがある。 空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努め、速やかに医師の手当を受ける。 |
| 皮膚に付着した場合 | 一般的な使用法の基では特に問題は無いが、長時間肌に触れると肌に乾燥をもたらす。 使用後は触れた部分を水で洗い流す。 |
| 目に入った場合 | 目にはいると、刺激を与え痛みを起こすことがある。 直ぐに、流水で15分以上洗眼し、その後必ず医師の手当を受ける。 |
| 飲み込んだ場合 | 腹痛を起こすことがある。 直ちに、口・のどを水で洗い、コップ4~5杯の水を飲ませる。 無理に吐かせず、直ちに医師の手当を受ける。 |

5.火災時の措置

| | |
|-----------|---|
| 消火方法 | 引火点はなく、自燃性はないが、周辺火災の場合は火元から遠ざけ、 容器等が燃えないようにする。 |
| 消化剤 | 全ての消火薬剤の使用可。 |
| 消化を行う者の保護 | 消火作業では、適切な保護具を着用する。 状況に応じて呼吸保護具を着用する。 |

6.漏出時の措置

| | |
|-----------------------|---|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 | 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。 第8節で指定する保護具を着用する。 |
| 環境に対する注意事項 | 原液が漏洩した場合は、大量の水で希釈。 付着物・廃棄物などは地域の法令に従って適切に処分する |
| 封じ込め及び浄化の方法 | 使用可能な液体を回収し、残液をモップ等で拭き取る。 取り切れない場合は多量の水で希釈する。 |

7.取り扱い及び保管上の注意

| | |
|-----------|--|
| 取扱い上の注意事項 | 事前にラベルやSDSを良くお読みください。 第8節で指定する保護具を着用する。 使用済みの容器を飲料用、その他の用途に使用しないこと。 |
| 保管上の注意事項 | 使用時以外は、容器を密封し直立の状態でもとめて一ヶ所に保管。 涼しく乾燥した、換気の良い場所で保管すること。 正規のラベルが貼られた容器で保管する。 |
| 適切な保管条件 | 屋内、外どちらでも可、但し温度は、0℃~+65℃の範囲内に納める。 子供の手の届かないところに保管する。 |

8.ばく露及び保護措置

| | |
|------|-----------------------------|
| 管理濃度 | 設定されていない |
| 許容濃度 | 設定されていない |
| 設備対策 | 通常は、局所自然換気 換気扇等があれば尚望ましい |

保護具

| | |
|--------|--------------|
| 呼吸用保護具 | 保護マスク(推奨) |
| 保護手袋 | 合成ゴム手袋(推奨) |
| 保護眼鏡 | 保護眼鏡着用 |
| 保護衣 | 長袖の作業着着用(推奨) |

9.物理的及び化学的性質

| | |
|----------------------|---|
| 色 | 緑 |
| 形状 | 液体 |
| 比重 | 1.063 |
| 溶解性 | 水 |
| 粘度 | 水と同等 |
| 臭気 | アルカリ洗淨剤臭 |
| 物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲 | |
| 沸点 | 100°C |
| 凝固点 | 0°C |
| 引火点 | 無し |
| pH | 約13 |
| その他データ | 長時間保管した場合、含有成分が分離・沈殿する場合があるが、性能・安全性には影響無し。 使用前によく攪拌すること。 |

10.安定性及び反応性

| | |
|---------|------|
| 安定性 | 安定 |
| 排除物 | 不明 |
| 有害分解生物 | 無し |
| 有害重合生成物 | 反応せず |
| 避けるべき条件 | 異常加熱 |

11.有害性情報

(このデータは成分より予測されたものであり、実試験は行っておりません)

| | |
|------|-----------------------------------|
| 急性毒性 | 飲み込むと有害のおそれ(経口) 軽度の皮膚刺激 眼刺激 |
| 発ガン性 | 発ガン性物質材料は含まれない |
| その他 | |

12.環境影響情報

| | |
|---------|------------------|
| 生態毒性 | 水生生物に対する毒性は低い |
| 残留性・分解性 | 生分解性 |
| 生体蓄積性 | 無し |
| 土壤中の移動性 | 水溶性の為、土壤中の移動性は高い |
| その他 | |

13.廃棄上の注意

| | |
|--------------|--|
| 残余廃棄物の廃棄上の注意 | 原液の場合大量の水で希釈し、国や地域の法令に従って適切に処分すること。 空容器は、内容を十分に排出し国や地域に法令に従って適切に処分する。 |
|--------------|--|

14. 輸送上の注意

国際規制によるコード及び

分類に関する情報

化学名 該当無し

国連分類及び国連番号 該当無し

ICSC 該当無し

その他 容器が破損しないようにし、乱暴な取り扱いを避ける。

15. 適用法令

消防法 該当無し

大気汚染防止法 該当無し

輸出貿易管理令 該当無し

化審法 該当無し

毒物劇物取締法 該当無し

労働安全衛生法 該当無し

2-ブドキシエタノール 通知対象物 法第57条の2, 施工令第18条の2別表第9 該当有り

2種有機溶剤等 施工冷別表第6の2・有機溶剤中毒予防規則第1条の2 該当無し

(5%以下規定より除外)

船舶安全法 該当無し

特定化学物質移動届け(PRTR法) 該当無し

その他

16. その他の情報

本データシートは、化学製品の工業的な一般的取り扱いに際しての安全な取り扱いについて最新の情報を集めたものであるが万全ではない。
新たな情報を入手した場合は追加又は訂正されることがある。
本製品に他の化学物質を混合したり、特殊な条件で使用するときは、ユーザーが安全性の評価をする事。
危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意して下さい。
本データシートに記載内容に起因する直接及び間接障害・第三者障害に対する補償等に対して販売者は一斉の責任を負わない

以上